

# 児湯地域の普及活動(普及活動月報)

令和8年6月 児湯農林振興局  
(児湯農業改良普及センター)

## 目次

- I 管内農業・農村の主な動き (P2)
  - 1) 農業経営指導士会児湯地区総会を開催【全域】
  - 2) 令和7年度西都市稲作研究会総会が開催【西都市】
  - 3) 令和7年6月期子牛セリ市が開催【新富町】
  - 4) JAみやざき尾鈴地区本部女性部会研修会で研修を実施【川南町、都農町】
  - 5) 7月出荷ホオズキの着色良好【木城町】
  - 6) とうがらし出荷開始【西米良村】
  
- II 主な普及指導活動等の取組
  - 1 地域プランに基づく普及活動 (P3~4)
    - 1) ピーマン栽培生産者グループによる栽培終了時の根の掘り取り調査【西都市】
    - 2) 令和8年度児湯地区農業者研修を開催【全域】
    - 3) かんしょ病害対策講習会を開催【西都市、新富町、高鍋町、木城町】
    - 4) 実需者によるゆず収穫作業の検討会【西米良村】
    - 5) 西米良村ゆず振興部会通常総会【西米良村】
    - 6) 若手ぶどう生産者グループの勉強会に参加【都農町】
    - 7) 児湯地区営農振興協議会茶樹部会総会【西都市、高鍋町、新富町、木城町、川南町、都農町】
    - 8) 普通期水稻品種「ひなた舞」移植とアイガモロボット稼働【木城町】
  
  - 2 地域課題一覧に関する普及活動 (P5)
    - 1) 6次化相談会の開催【西都市】
    - 2) JAみやざき児湯地区本部きゅうり専門部会反省会に参加【高鍋町】
    - 3) 令和7年度児湯地区トマト専門部反省会に参加【高鍋町】
    - 4) カラーピーマン出荷開始【西米良村】
    - 5) スイートピー生産者に施肥設計支援【川南町、都農町】
  
- III 参考 (P6)
  - 6月の気象(宮崎气象台:西都市)

## I 管内農業・農村の主な動き

### 1) 農業経営指導士会児湯地区総会を開催【全域】

12日に農業経営指導士会児湯地区総会を高鍋町防災センターで開催しました。農業経営指導士12名中8名が出席し、令和7年度の活動実績及び令和8年度の活動計画について協議し、承認されました。また、普及計画等の説明や地域の課題や問題点及びその解決方策等について意見交換を行いました。



【総会の様子】

### 2) 令和7年度西都市稲作研究会総会が開催【西都市】

17日にJAみやざき西都地区本部旧G・T会議室において開催されました。普及センターからは令和7年度産の早期水稻状況及び本年産早期水稻生育状況今後の管理を話しました。今年は例年以上にカメムシが多いため、今後も早期水稻管理及び防除チラシ等を発信していきます。

### 3) 令和7年6月期子牛セリ市が開催【新富町】

7～8日に児湯地域家畜市場において開催されました。普及センターからは審査場においてセリ市研修会を実施し、経営技術データと経営についてと題して、畜産の生産技術（分娩間隔や日齢体重）と経営の関係について話をしました。セリ市では、平均価格（売却）は去勢907千円、雌833千円でした。

### 4) JAみやざき尾鈴地区本部女性部会研修会で研修を実施【川南町、都農町】

22日にJAみやざき尾鈴地区本部の繁殖牛女性部会研修会で、牛の第一胃と下痢対策について研修を行いました。牛の第一胃では、機能や発達を説明しました。下痢対策では、下痢の要因、予防方法等を説明しました。

### 5) 7月出荷ホオズキの着色良好【木城町】

29日に木城町ホオズキ生産ほ場で、ホオズキの生育状況調査ならびにエスレル処理後の着色状況について調査を実施しました。

今年は例年より日照時間が少なく、実飛び等が心配されましたが、特に大きな障害はなく、順調に生育しています。

7月上旬にはきれいに色づき、直売所やイベント等での販売が実施され、夏の風物詩として、彩りを添えることとなります。

8月出荷作型では着色が難しくなるため、引き続き支援を行っていきます。



【ホオズキの着色状況】

### 6) とうがらし出荷開始【西米良村】

8日からとうがらしの出荷が始まりました。

15日にはとうがらしの出荷前講習会がJA集出荷場で開催され、生産者、JA、村、米良食品など関係者が出席しました。出荷物の目揃えや出荷時の注意点の説明のほか、駐在からは、今後の栽培管理上の注意点を説明しました。

出荷されたとうがらしは米良食品のゆず胡椒の原料となります。今年は昨年より定植本数も多くこれからの出荷が楽しみです。

## Ⅱ 主な普及指導活動等の取組

### 1 地域プランに基づく普及活動

#### 1) ピーマン栽培生産者グループによる栽培終了時の根の掘り取り調査【西都市】

8日に西都市管内の生産者グループ、「千田団地グループ」で栽培終了時の根の掘り取り調査が行われました。各自で株元周辺を掘り取り、土壌の断面の様子、硬度を確認しました。昨年作終了時の自身のほ場状況や他の生産者のほ場の様子を比較しながら、作上げ後の土作りや栽培中のかん水管理について活発な意見交換が行われました。

今後も引き続き、グループ活動の支援を行っていきます。



【土壌断面の調査をしている様子】

#### 2) 令和8年度児湯地区農業者研修を開催【全域】

19日に「土耕栽培における高温対策と灌水研修」（講師：(株)ニッポー アグリ事業部 深田正博部長）、26日に「農作業安全研修」（講師：普及センター職員）の研修を開催しました。

出席した受講者は大変熱心に講義を受け、研修終了後の質問に行列が出来るほどの盛況な会となりました。

今後も多くの研修を企画していますので、より多くの方に受講していただけるよう農業者へ周知していきます。



【農業者研修の様子】

#### 3) かんしょ病害対策講習会を開催【西都市、新富町、高鍋町、木城町】

30日に普及センター研修室にて西都・児湯地区のかんしょ生産者を参集し、かんしょ病害対策講習会を実施しました。

かんしょ生産者や市町、JA等の関係機関を合わせて約20名の参加者数となりました。

サツマイモ基腐病やサツマイモ茎根腐細菌病の発生状況、昨年の試験結果と今年度の計画、病害対策、補助事業について説明しました。また、苗生産の新たな技術として挿し苗増殖についても情報共有を行いました。

今後も引き続き、かんしょ病害の抑制に向けた支援を行っていきます。



【講習会の様子】

#### 4) 実需者によるゆず収穫作業の検討会【西米良村】

12日に宮崎県農協果汁（株）と今年度実施予定のゆず収穫作業の検討会を行いました。4月の検討会では昨年度実績や今年度の計画を共有し、課題や改善点について検討しましたが、今回は、県の事業も活用した雇用労力確保の方法などを協議しました。

収穫作業が持続的な取組となるように、今後も農協果汁と連携し仕組みづくりを進めていきます。

## 5) 西米良村ゆず振興部会通常総会【西米良村】

11日に村所驛で、生産者、村、JA、米良食品及び普及センター・駐在が出席して開催されました。

昨年度の事業実績や今年度の事業計画について審議した後に、生産者が独自に調査したゆずの香りについて報告されました。また、生産者研修では、隔年結果対策の講習等を行いました。

部会員から活発な意見が出され、産地を盛り上げる気運が高まる総会となりました。



【総会の様子】

## 6) 若手ぶどう生産者グループの勉強会に参加【都農町】

8日に尾鈴地区の若手ぶどう生産者グループ「Osuzu Vines」の勉強会が開催され、生産者約10名、JA指導員、普及センターが参加しました。勉強会では、尾鈴地区で新たに導入された品種について、花穂整形手法の違いによる生育状況の比較を行い、活発な意見交換が行われました。

今後引き続き、グループ活動の支援を行っていきます。



【勉強会の様子】

## 7) 児湯地区営農振興協議会茶樹部会総会 【西都市、高鍋町、新富町、木城町、川南町、都農町】

24日に児湯地区営農振興協議会茶樹部会総会を行いました。

令和7年度の事業実績や令和8年度の収支予算について茶樹部会員と確認しました。

令和7年度に実施した、展示ほの試験結果や今年度に行う展示ほ試験の計画について共有しました。

## 8) 普通期水稻品種「ひなた舞」移植とアイガモロボット稼働【木城町】

10日に宮崎県の普通期水稻新品種である「ひなた舞」の移植を木城町石河内で行いました。こちらは減農薬・減化学肥料栽培を予定しており、19日には雑草対策としてアイガモロボットを稼働させました。今後とも技術支援を行っていきます。



【植え付け後の様子】

## 2 地域課題一覧に関する普及活動

### 1) 6次化相談会の開催【西都市】

4日に児湯農業改良普及センターで、ぶどう生産者に対する、6次化相談会を開催しました。

みやざきフードビジネス相談ステーションのプランナーから商品開発に係るアドバイスがされました。

普及センターでは随時、6次化に関する相談受付をしていますので、6次化に取り組みたい等の相談があればご連絡ください。

### 2) JAみやざき児湯地区本部きゅうり専門部会反省会に参加【高鍋町】

16日にJAみやざき児湯地区本部きゅうり専門部会反省会が開催され、生産者約50名、JA指導員、市場関係者、市町村職員、普及センターが参加し、今作の振り返りを行いました。今作は、冬の天候が安定し比較的生産量を確保できたものの、春先は不安定な天候により若干生産量が落ち込みました。

今作の反省を来作に活かし、さらに生産量を向上させることができるよう、今後も関係機関一体となって支援を続けていきます。

### 3) 令和7年度児湯地区トマト専門部反省会に参加【高鍋町】

10日に児湯地区トマト専門部反省会が開催され、生産者、JA指導員、市場関係者、市町村職員、普及センターを含めた24名が参加し、今作の振り返りを行いました。

今作は2月以降に灰色かび病が多く発生したため、管理のポイントや防除対策について研修を行い、次作に向けて生産者の意識向上が図られました。

安定した生産につながるよう、引き続き支援を行っていきます。

### 4) カラーピーマン出荷開始【西米良村】

1日からカラーピーマンの出荷が始まり、出荷の本格化に向け、12日にJA出荷場で夏秋カラーピーマンの出荷規格の目揃え会、25日には天包山のカラーピーマンハウスで栽培講習会が開催されました。

講習会ではJA営農指導員から、これからの栽培管理や高温対策について説明がありました。

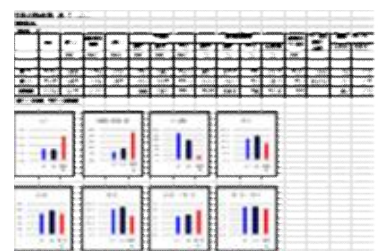
現在の生育・着果は概ね良好で、これからの出荷が楽しみです。



【現地講習会の様子】

### 5) スイートピー生産者に施肥設計支援【川南町、都農町】

15日に川南町、都農町のスイートピー生産者を対象に、8年度産の施肥設計支援を実施しました。5月に生産者全戸の土壌採取を実施し、分析が終了したため、それを基に基肥の種類・投入量について、生産者と話し合いを行いました。全体的にリン酸過剰の土壌が多く、計画的に正常値に戻していくよう継続的に支援を行う予定です。



【施肥設計資料】

### Ⅲ 参考

6月の気象(宮崎气象台:西都市)

	平均気温(°C)			降水量(mm)			日照時間(hr)		
	本年	前年	平年	本年	前年	平年	本年	前年	平年
上旬	22.5	21.3	21.5	432.0	220.5	117.7	24.8	53.5	42.9
中旬	22.1	26.0	22.8	169.5	92.0	194.5	33.4	56.1	34.8
下旬	23.9	27.3	24.3	138.5	25.0	194.9	15.4	63.9	33.6
月	22.8	24.9	22.8	740.0	337.5	507.1	73.6	173.5	111.2

農林水産業者、県民の皆さまの「知りたい! 伝えたい! 相談したい!」にお応えします!



宮崎県 農林水産業ナビ  
**ひなたMAFiN**  
 Miyazaki Agriculture Forestry Fisheries Navigation

MAFiN

農林水産業に関する

- ➡ 多様な情報をホームページでわかりやすく提供!
- ➡ タイムリーな情報をSNSなどを活用して発信!
- ➡ 皆さまの思いや意見を集約!



ひなたMAFiN

検索

メルマガ登録はこちら